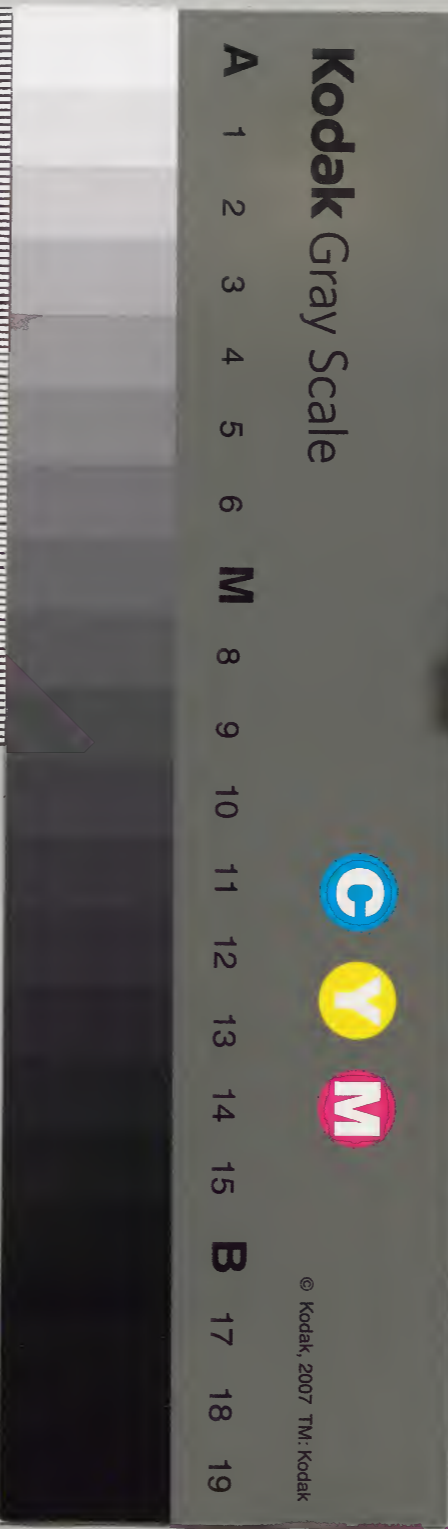


新板

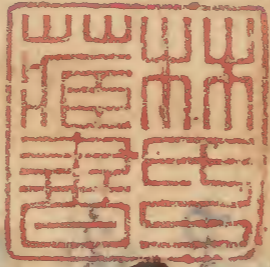
甲陽軍鑑

十一之下

内閣文庫	
番號	和 23612
冊數	23(14)
函號	170 225



綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり



甲陽軍鑑 卷之七 目録

巻之十一 下 草文庫

氏政 輝虎 源次城攻也 付 氏政より輝虎に

海引 公中 一 土屋右衛門尉也

氏政 信玄 三嶋より 安原中 付 秋山治春 氏政

并 山縣三郎 兵衛 家康 亦と 宣免し

関甚五兵衛 中 一 小原氏政と 和睦也 付

信長 箕川城攻也 并 家康 若狭へ 働の事

日家 康 義宗と 合戦也 一 信長 呼ぶ

徳角 助七郎 亦 甚五郎 宣免也

信長 家康 氏政 輝虎 拈也

田陽軍鑑 下

一、さき、神として、内なる道理を柄も、付城くは、
并、吉田者として、せりあひのき、

永禄十二年。四月。甲子。小保家、康子、息、
三、八、十、人、を、つ、て、約、井、を、京、に、移、す、り、
保、の、城、を、な、つ、ら、ら、さ、す、京、に、矢、も、あ、り、
ま、れ、は、な、ま、と、甲、列、の、沙、法、を、及、び、保、の、城、
あ、り、て、小、保、家、へ、改、し、た、ま、さ、す、小、田、系、息、あ、り、て、
お、な、れ、と、約、井、を、京、に、移、す、り、信、ま、り、入、り、
多、か、り、と、し、城、も、一、番、の、入、り、小、保、家、に、
つ、ま、り、多、勢、に、あ、り、お、り、て、村、に、あ、り、と、

康、息、を、実、も、思、ひ、も、つ、と、の、駒、井、を、京、に、
十、勢、信、ま、り、の、揚、を、お、り、と、く、白、旗、を、つ、と、る、小、
力、の、旗、を、白、旗、に、つ、と、り、を、京、に、入、り、
右、京、に、入、り、約、井、を、移、す、り、揚、の、旗、を、あ、り、
あ、り、し、あ、り、し、揚、越、山、田、な、れ、と、又、伊、旗、に、
右、京、に、入、り、約、井、を、移、す、り、つ、と、り、の、約、井、を、
を、お、り、と、り、ま、り、揚、越、山、田、な、れ、と、
と、と、り、の、約、井、を、移、す、り、つ、と、り、の、約、井、を、
の、地、に、つ、と、り、て、小、保、家、に、三、方、里、の、
其、時、の、よ、り、り、小、保、家、に、は、揚、な、り、と、

日本書紀

人逃つた状也。其後も亦七のりら後指しつゝさうし
 古れうらうら。まじり。まゐるゆへ。さあ。この貴。亦井
 多き。あふ。千。貴。小。隣。三。川。あ。人。一。下。亦。然。替。あり。と
 ば。ゆ。ら。る。ま。の。果。の。る。あ。う。う。う。う。城。と。か。ま。信
 信。約。ら。全。月。ま。八。あ。ん。友。聖。功。十。あ。人。あ。一。を。り。七。月
 初。山。馬。つ。つ。な。り。い。よ。

一 淺利曰。じ。百。女。誘。の。目。七。十。誘。誘。河。を。方。の。誘。二十
 誘。合。て。百。誘。去。屋。亦。八。等。の。じ。一。新。き。う。下。あ。と。一。人
 右。誘。の。村。一。と。成。信。信。信。う。ま。現。の。信。の。張。七。は。お。海
 一。の。山。村。に。屋。を。あ。り。村。と。成。し。ま。し。と。は。つ。た。あ。ら。い。

一 永禄十二年九月初。は。ま。る。伊。豆。あ。し。山。入。働。の。一
 一。友。康。を。出。さ。し。事。を。こ。子。息。友。成。二。万。八。千。八。人。数
 を。の。り。て。山。中。一。馬。強。く。こ。ら。れ。ん。お。保。あ。ら。て。あ。ら。い。三
 誘。乃。上。を。な。り。く。ま。は。は。お。根。一。時。方。三。誘。一。も。上。の
 山。や。大。形。陣。な。り。あ。し。山。筋。を。一。信。ま。る。想。軍。一。も
 一。山。村。村。の。内。働。あ。り。山。族。中。や。小。山。田。共。赤。村。の。場
 一。海。邊。二。次。山。を。し。て。こ。こ。一。誘。一。あ。ら。ん。あ。ら。れ。お。田。原。を
 一。を。山。族。中。村。を。の。り。て。ま。る。一。一。事。馬。場。海。邊。小。山
 一。田。共。赤。村。一。山。村。村。お。保。あ。り。想。人。数。を。な。り。と。し。の
 一。あ。ら。い。の。う。つ。く。お。根。の。着。へ。押。込。お。保。あ。ら。る。場。小。山

山田共赤村

山田共赤村

乙屋の湯の射方也。意を以て年十五歳、乃て乙屋の
 意を以てあつたり。又旗本長左衛門守之助の侍
 一、駿河真津マキツとて討死したる。是程七十五人、越後伊豆
 の母人小幡又兵衛十人、岡甚久兵衛十人、比呂甚久
 清也、尾列幸人、乃て、その年、是程大将の印
 封子細也。後、のちある意、年、乃て大将の印
 揚子の意也。意、年、乃て大将の印、乃て、乃て、乃て
 老の意也。乙屋の忠門、意、年、乃て、乃て、乃て、乃て
 乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て
 信也。乙屋の忠門、意、年、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て
 乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て

乙屋の湯の射方也。意を以て年十五歳、乃て乙屋の
 意を以てあつたり。又旗本長左衛門守之助の侍
 一、駿河真津とて討死したる。是程七十五人、越後伊豆
 の母人小幡又兵衛十人、岡甚久兵衛十人、比呂甚久
 清也、尾列幸人、乃て、その年、是程大将の印
 封子細也。後、のちある意、年、乃て大将の印
 揚子の意也。意、年、乃て大将の印、乃て、乃て、乃て
 老の意也。乙屋の忠門、意、年、乃て、乃て、乃て、乃て
 乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て
 信也。乙屋の忠門、意、年、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て
 乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て、乃て

をつれの、お康がしたてなごころ、
 練川^{ウチカハ}、お信も、お勇も、お忠も、
 書付く^{カキマケル}。敵^{トク}の、え、お信も、お忠も、
 走つて、い、い、い、お勇も、お忠も、
 足はへ、お勇も、お信も、お忠も、
 年中、お信も、お忠も、お勇も、
 度、お信も、お忠も、お勇も、
 て、お信も、お忠も、お勇も、
 を、お信も、お忠も、お勇も、
 度、お信も、お忠も、お勇も、

君の、お信も、お忠も、お勇も、
 え、お信も、お忠も、お勇も、
 ま、お信も、お忠も、お勇も、
 を、お信も、お忠も、お勇も、
 度、お信も、お忠も、お勇も、
 此、お信も、お忠も、お勇も、
 度、お信も、お忠も、お勇も、
 と、お信も、お忠も、お勇も、
 を、お信も、お忠も、お勇も、
 度、お信も、お忠も、お勇も、

義徳國のそ方。信もよ。海糸の坊せり。控帳を
 りて。や。然るる。二。三。と。上方信も。と。一。五年
 のる。よ。て。を。れ。と。せ。し。と。ら。や。お。ま。ね。を。小。田。原。へ。揚
 越。す。ひ。小。深。文。ぬ。と。信。言。ふ。山。を。中。一。調。の。ぬ。年。歳
 初。月。令。身。小。深。助。の。言。ふ。小。深。の。言。ふ。人。と。甲。別。那。内。色。別
 町。指。さ。さ。ら。く。成。敗。ら。ず。に。眼。を。一。抽。又。馬。場。勢。濃
 守。因。ら。修。理。る。坂。孫。の。山。縣。の。言。ふ。長。湯。中。へ。と。あ
 ら。く。奉。進。の。山。崎。定。春。中。の。あ。ら。く。山。働。を。さ。ら
 へ。と。と。や。ら。く。信。言。ふ。上。方。の。言。ふ。同。色。中。の。よ。く。と
 付。成。を。お。さ。さ。ぬ。ひ。山。崎。し。ら。へ。を。お。さ。さ。ぬ。神。の

城。ま。小。深。原。被。名。を。江。別。婦。川。言。教。も。被。せ。ら。る。と
 白。り。の。言。信。も。お。康。備。ら。く。成。上。る。信。言。ふ。今。右
 之。林。平。なる。若。る。又。と。信。伊。在。の。言。ふ。長。湯。中。山
 是。非。ぬ。又。人。と。書。付。の。あり。信。言。ふ。作。ら。る。と。信。言。ふ
 若。る。者。老。功。中。老。我。十。九。二。十。の。言。ふ。言。功。を。信
 言。ふ。若。る。言。の。あり。信。言。ふ。小。深。を。お。さ。さ。ぬ。言。の。
 信。言。ふ。と。い。へ。と。信。言。ふ。お。さ。さ。ぬ。言。の。信。言。ふ。お。さ。さ
 ぬ。言。の。お。さ。さ。ぬ。言。の。今。川。の。言。ふ。率。人。を。信
 言。ふ。の。お。康。旗。下。の。言。ふ。言。の。信。言。ふ。と。信。言。ふ
 言。の。お。康。を。お。さ。さ。ぬ。言。の。信。言。ふ。と。信。言。ふ。

信もよ
 信もよ

信もよ

けつとさる慢まらん。信もが押とらひけら。別所
 死とらせ。たよ画ひ通申。なくのとありて。それら
 又信云ふ。ら印を。若唐国より。項羽を。祖のあ塔
 弓矢のりぬ。お陰限り。今ハさし申らん。なくの。日
 中。國より。原義。名。同義。平。平使。威。同。重。威。あ。塔
 主。名。將。あり。と。い。へ。と。こ。も。次。頼。名。義。經。元。者。あ。り
 を。甲。さ。し。ぬ。わ。義。あ。ら。る。氏。と。沙。使。さ。ら。な。り。し。と。を
 あり。毛。利。元。就。お。州。小。田。原。小。保。氏。康。越。好。也
 尾。冠。鬼。五。列。織。田。信。也。海。邊。一。上。信。川。家。康。凡
 む。ん。が。ご。の。ゆ。や。日。本。の。事。ハ。中。小。及。ま。び。大。唐

こと。あ。今。も。あ。る。あ。い。然。也。も。尾。冠。虎。平。年。也
 あり。平。首。も。信。列。川。中。嶋。よ。を。ひ。く。大。さ。く。あ。ら。る。こ
 子。余。う。し。ま。さ。く。は。ち。あ。り。ま。す。方。も。押。法。は。法。也
 信。云。馬。出。ま。す。及。ま。す。と。さ。る。坂。陣。也。越。後。の。向。へ。働。ん
 こと。い。へ。と。こ。の。さ。あ。や。う。し。す。山。小。保。氏。康。也。年。十
 月。より。地。界。な。れ。ま。す。と。こ。の。歳。中。ハ。さ。く。押。法。陣。也
 小。田。原。へ。目。地。ま。す。是。指。你。沢。也。信。云。攻。ま。る。矣。東。也
 大。康。也。が。ま。の。し。も。し。も。と。い。へ。と。こ。の。氏。康。を。信。云。あ。ら。る。ら
 小。田。原。内。が。有。り。越。中。越。中。也。美。東。也。も。野。虎。も。押。付
 ら。る。と。い。へ。と。こ。野。虎。を。さ。ら。る。ら。る。中。付。ひ。し。し。信

也。康二人。信玄。務カチらむ。兩國カチも。ろ。あ。び
 の。た。も。一。なく。い。ま。を。替。ち。百。國。九。國。の。あ。き
 の。も。利。は。播。ら。む。あ。よ。信。も。部。へ。受。向。し。く
 とも。あ。い。る。は。彼。の。二。番。を。い。ち。し。中。國。の。も。利
 を。も。と。え。死。死。は。ど。か。か。一。は。い。く。た。も。あ。つ。く。掠。也
 也。海。上。一。番。の。家。康。又。是。肉。回。國。中。國。九
 國。ま。と。び。ひ。ま。わ。い。る。信。も。家。康。と。い。く。信
 玄。一。あ。張。り。つ。て。務。利。を。ゆ。り。あ。ら。う。日。本。中。中。を
 也。海。上。及。り。は。彼。國。の。唐。國。も。武。田。信。隆。院
 信。玄。も。な。り。ゆ。り。あ。ら。う。全。も。ま。い。く。と。ら。作。人。を

列。島。向。入。の。由。備。定。年。の。冬。中。一。さ。る。坂。原。の。あ
 り。し。七。ヶ。原。の。さ。き。の。書。付。て。此。目。は。然。り。の。あ。り
 一。信。玄。の。作。ら。り。た。案。内。の。町。山。本。勤。め。雜。務。は。い
 ち。若。く。尾。あ。り。て。い。し。三。川。の。國。より。東。北。ま。さ。の
 う。ま。の。敵。衆。へ。物。の。よ。さ。の。ゆ。り。あ。ら。ひ。の。さ。し。し
 て。あ。く。あ。く。の。さ。地。を。い。く。い。ん。十。人。の。あ。り。九。人
 の。り。よ。あ。ら。う。意。地。は。あ。つ。ま。ま。い。ん。の。一。人
 中。あ。ら。う。て。並。由。を。い。と。あ。め。り。し。く。信。も。海。の
 案。を。い。ら。う。て。い。ら。う。ふ。力。の。町。と。い。ひ。か。ら。う。こ
 河。を。列。島。の。向。へ。ま。し。く。あ。ら。う。て。い。く。

年女殿。尾張。每邊を治む。おさむ。ひら。も。り。

 ち。そ。年。中。大。形。形。年。言。り。後。徳。い。と。と。

 ち。七。手。取。取。七。年。目。母。三。の。時。每。濃。尾。張。あ。り。

 守。護。と。信。も。な。り。り。の。一。後。井。浦。あ。り。こ。地。

 を。た。つ。ま。士。あ。さ。ん。も。あ。ら。う。の。ま。て。の。列。し。も。

 七。八。年。の。つ。り。市。人。く。ら。は。伊。井。浦。あ。り。信。も。妹。年。

 な。れ。と。も。信。も。と。取。取。伊。敷。の。国。伊。井。浦。あ。

 ち。の。者。回。五。人。も。あ。り。あ。り。し。勢。列。し。も。あ。り。

 ち。の。と。あ。り。後。信。も。果。取。あ。り。て。天。下。取。り。も。

 年。取。し。も。あ。り。り。取。合。り。も。あ。り。り。り。り。り。り。

年女殿。尾張。每邊を治む。おさむ。ひら。も。り。

 ち。そ。年。中。大。形。形。年。言。り。後。徳。い。と。と。

 ち。七。手。取。取。七。年。目。母。三。の。時。每。濃。尾。張。あ。り。

 守。護。と。信。も。な。り。り。の。一。後。井。浦。あ。り。こ。地。

 を。た。つ。ま。士。あ。さ。ん。も。あ。ら。う。の。ま。て。の。列。し。も。

 七。八。年。の。つ。り。市。人。く。ら。は。伊。井。浦。あ。り。信。も。妹。年。

 な。れ。と。も。信。も。と。取。取。伊。敷。の。国。伊。井。浦。あ。

 ち。の。者。回。五。人。も。あ。り。あ。り。し。勢。列。し。も。あ。り。

 ち。の。と。あ。り。後。信。も。果。取。あ。り。て。天。下。取。り。も。

 年。取。し。も。あ。り。り。取。合。り。も。あ。り。り。り。り。り。り。

なまぬ。果道入の候也。信も強敵と云々。善濃も
是も義龍死す。新島代。なり。山崎老。地
を以て。武亦。源太。聖本の。ぬ。海。の。あ。老。善。遠
て。死。お。ぬ。海。遠。の。ま。お。な。く。き。海。遠。す。信。も。干
年。も。も。る。と。と。ら。へ。く。い。い。信。も。善。濃。も。海
信。も。義。龍。死。す。武。亦。源。太。聖。本。の。ぬ。海。の。あ。老。善。遠
村。上。義。龍。と。ぬ。お。り。き。の。あ。い。よ。じ。い。さ。く。の。い。え
上。父。信。虎。の。来。り。き。切。老。の。家。老。是。種。大。将。又。受
信。も。の。り。死。武。亦。と。ら。の。の。の。り。き。形。義。と。ら。
就。中。山。本。助。成。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。

剛。老。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。
武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。
合。て。十。三。ヶ。國。入。大。將。を。あ。ん。り。き。信。去。を。越。中
武。亦。の。國。を。う。へ。四。ヶ。國。入。人。數。を。の。り。て。武。亦。
尾。遠。乃。る。り。き。を。ひ。く。信。去。を。と。り。親。け。く。務。利。と。
ゆ。へ。い。い。く。あ。の。り。き。信。去。を。越。中。の。り。き。武。亦。と。ら。
あ。ち。れ。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。
く。ぬ。と。印。す。連。來。自。ら。を。別。出。ぬ。向。の。山。崎。老。の。り。き。武。亦。と。ら。
あ。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。
信。の。書。付。も。づ。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。
信。の。書。付。も。づ。の。り。き。武。亦。と。ら。の。り。き。武。亦。と。ら。

一 是上信玄の... 一 幸崎の...
頭巾錦帽子... 幸崎の...
逢上... 幸崎の...

一 元亀元年... 幸崎の...
のま... 幸崎の...
幸崎の... 幸崎の...

一 同日... 幸崎の...
城... 幸崎の...
お... 幸崎の...
信... 幸崎の...

一 是上... 幸崎の...
川中... 幸崎の...
女... 幸崎の...
志... 幸崎の...
心... 幸崎の...
大... 幸崎の...
一 幸崎の...

日本書紀卷之二十一

二十一

人か搦のしんくろに成のり終少杖持しんくろは
あたるる祈るりもいんも正成なるる
父のま勇山なる日免しんくろ助なるる
ま存ちたり

一 午の栲月信まゝる場々母法因者理山縣
勝る坂原の小山田兵衛尉百準人助治人太助久七
人成るて浮びし郎りくも信も紋織田掃り
家康人質のきおちしんくろ海に中りや
らるる坂原掃りやん信もさつ連らる家康
わらわらるる

存まゝるるしんくろ徳なるる信も不雨りて
孝事山原福の又なるる人質を家康より
よりしんくろ信もは信まゝる
あつたあつた信もは信まゝる
信もも今もなるる子身成せをよるる
とあつた信もは信まゝる織田掃り
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる
信もも信まゝる信まゝる信もは信まゝる

使を越書信使といふるを辛秋山七岳清成より
 越よりして信玄後に出陣し甲列下山西甲より
 後并へ先鋒のみり三日退きし日向甲入敷これ
 一落りしをゆるをゆるしをゆるし信も誓あり
 信玄の由人数を二万なれを松月ときつて
 てよめあはる子加の人敷を裁り又子と縛り信
 使信もを解脱し揚つてゆるしをゆるし
 里通信きさるる子の人敷又人十人のり
 つひ移りしゆるし軍をゆるしゆるし
 のむらもゆるし今もこのゆるしをゆるし

よねありまじきなり大敵をせしむる人なる
 ありたりしゆるし信もゆるし合戦しゆるし
 かのゆるしゆるしゆるしゆるしゆるし
 て二書目の合戦なりゆるしゆるしゆるし
 利を去りされし老功の氏康ゆるしゆるし
 ありなり氏康子息氏政義毛子息氏久我
 氏回年をゆるしゆるしゆるしゆるしゆるし
 なる三人一十年ゆるし織田信もゆるし
 一ツ時代ゆるし子細ハゆるしゆるしゆるし
 ありゆるしゆるし十八の時ゆるしゆるし

ぬ小笠原も門を軍つりてしとていひはれども
 日敵の理より其功者なる人なれども日敵の諸より
 津交りもなく門をあて二十杖りもあつて結施は
 程と使ひし形義をたてしれども敵門をひらき
 とす連た結施をとりてうりきくつらうら
 ぬ小笠原も出中あつてまほ日敵信玄海り
 くりひも其仕たれしを身地力備て用てたて勝
 利めつりてしとて思ふもの付りしとて合戦に拘り
 ぬ是れ其ころまきあひのぬ小笠原もきりたる
 う其のまくと結してりそぬも出たの信玄の軍

其ころあつて敵のきりつる其ま田治のいんをい
 つる地よりとて日敵の津慶義やとて其の日は
 其ころ神ありて張りあきぬひを引乾る伊馬
 をよりきりし三川由良白首の事後河原のま
 上野助汝澄のまき方小力と糸原乾之野まの
 右橋つと一西よ空山ぬ張大将とて信州定頼
 の千貫百貫と其まきまのつる大持將十以
 半多あつてしよんとあつてしよんとあつてしよ
 つるまきとてしよとてあつてしよとてあつてしよ
 其指をりてぬ家康も信松もあつてしよとてあつてしよ

此後... (right page)
 見... (right page)
 伊... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)
 ... (right page)

... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)
 ... (left page)

甲陽軍鑑不第廿八

一 信長ユキナガ家康イサノナカ見ミるル一 兵陽院ヘイヨウイン汝ニ使シ者ノ

一 申マウ面オモ面オモ年トシ山ヤマ備ツク書シ付ケ正ただ分ぶん國くに中ちゆう江え白しろ下した安やす條ぢょう

一 信ユキ也ナリ漆うるし取とらレまシるル一 関せき東とう備つ馬まをを上の之し

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

後のちらしもも一 付つ山やま音ね法ぽう事こと

一 元げん應おう二に年ねん七しち月げつ又また家い康なとと山やま合あ好こう事ことりりとと

信ユキ也ナリつつののののじじくく正ただ入い泥ぬりりならばば家い康なへへ信ユキ

長ながりり美み見み三さん行こうのの音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

一 氏うぢ政まさ山やま音ね法ぽう之の也ナリ一 信ユキ也ナリ家い康なとと山やま多た事こと

文字を死ねる事余よりけをひ中へ。國城持老の
 る一日の五日十日迄へさしゆくならん。ししと
 いふ國主の信也と仙海は中へ信也と申物より
 なるの由也

一申書あ年の所備書付。此を國中へ廻らせしむ。

一治平大吹助。為隼人助。奉之。辛八月廿日。

一去年の冬。至尾濃。三幸之。る。勅干戈。了。事。

一其息之。一。我。象。果。年。之。忠。此。阿。の。或。を。

一。年。陽。道。之。業。或。名。知。の。今。櫻。名。旗。之。為。或。勇。

一。之。等。選。出。今。事。し。の。信。人。數。令。出。陣。下。の。抽。也。當。我。

一。初。之。傳。年。月。日。也。ゆ。ひ。も。事。行。要。之。事。一。の。由。也。

一。向。後。控。一。我。場。也。抽。我。功。事。也。依。忠。意。之。所。由。不。

一。機。考。也。時。而。主。下。の。不。然。之。事。

一。為。也。中。之。親。難。被。有。果。年。也。勇。名。義。之。人。勅。軍。

一。役。等。以。臣。文。之。中。也。白。信。を。返。お。當。加。洞。意。又。

一。信。忠。等。我。功。下。出。也。思。也。

一。自。今。以。後。の。事。事。扱。為。扱。縹。子。後。子。綾。上。の。為。也。

一。之。衣。摺。等。無。用。之。費。年。竟。也。具。之。調。在。陣。之。也。

一。成。也。用。意。之。也。

一。頃。迄。軍。也。終。了。空。穂。見。若。の。之。系。が。身。め。行。も。

日野軍書一ノ下

廿五

白旗討伐勇地見しては撻可し中何の中

立物。建結并。兼。回。お。め。界。年。不。不。不。要。

新調法むの中

おの彼之人教めを何。其具。一。撻。王。國。所。支。

多

日方之少限。家馬。嗜。中。

七年。志。志。自。其。馬。久。具。不。足。之。撻。見。及。の。中。

有。才。賢。全。分。量。相。當。嗜。の。撻。中。何。中。

南。河。結。能。形。要。の。る。向。何。長。柄。撻。為。其。之。人。是。

撻。結。能。柄。系。撻。の。中。多。以。其。の。結。能。全。乳。の。上。結。

撻。之。當。來。撻。子。何。日。下。成。下。の。中。

弓。結。能。之。練。之。旗。一。切。不。之。持。系。の。中。

付。向。後。志。於。陣。中。首。之。以。撻。何。改。弓。結。能。無。

不。能。練。之。旗。之。中。何。中。

長。柄。撻。能。之。下。の。柄。打。柄。之。中。

付。以。其。柄。之。中。一。何。撻。之。中。自。今。の。何。の。中。

撻。之。中。何。中。

系。馬。之。中。一。統。之。撻。何。中。於。我。場。何。中。

撻。撻。之。中。何。中。

付。撻。何。之。後。志。下。の。撻。力。之。中。

前記のりものごとく。尚綺のあふ入綿襦子。由糸巾

まじり。海乃あらくらうらうら。まねよとく。ふみ。襦子。

便子。合二十巻。又由料人。扱へと。由小袖。つも乃

こもく。ふみ。厚扱ひ十端。薄扱ひ十端。邊五十端。片ふ

五十端。せし。百疋。以上。清まふ。か。厚と。由。量。ふ。り。信

長。合。由。世。も。の。馬。の。書。や。齊。く。来。意。孫。く。ま。と。の。後。を。

ま。之。由。國。之。境。目。右。往。往。途。信。置。信。扱。免。之。後。信。又。

果。お。む。ひ。の。由。細。名。扱。者。と。り。本。意。者。也。の。由。信。置。

拾月廿二日

大徳寺信置

織田上志守殿

取報

